

様式第1号（第7条関係）

年 月 日

大野市長 様

申込者 〒 -

（住 所）

ふりがな
（氏 名）

（電 話） - -

大野市伝統的な古民家の耐震改修促進事業申込書

大野市伝統的な古民家の耐震改修促進事業補助金交付要綱第7条の規定に基づき
標記事業の採択を受けたいので、下記のとおり申し込みます。

記

木造住宅の所在地				
補強計画の方針 (いずれかを選択)		<input type="checkbox"/> ① [住宅全体の耐震改修] 診断評点を1.0以上にする <input type="checkbox"/> ② [住宅全体の耐震改修] 診断評点を0.7以上にする ※所得税控除等の税制上の優遇措置は、受けられません		
診断評点	改修前	2階	X方向	Y方向
		1階		
	改修後	2階		
		1階		
補助金申込額		円		
耐震改修工事の開始予定日		年 月 日		
耐震改修工事の完了予定日		年 月 日		

《添付書類》

- (1) 耐震改修工事実施計画書（様式第1-2号）
- (2) 図面（付近見取図、配置図、改修前後の平面図、その他改修工事の内容がわかる図面）
- (3) 改修前の耐震診断報告書等の写し
- (4) 改修後の診断評点を確認できる書類
- (5) 見積書等の写し（耐震改修に要する費用が区分されているもの）
- (6) 次の書類及び同意書（様式第1-3号）
 - ・住宅の所有者及び建築年月を確認できる書類

様式第1-2号（第7条関係）

耐震改修工事 実施計画書

1 耐震改修工事を行う住宅の概要

所有者			
所在地			
工法等	1. 伝統的構法（伝民認定番号） 2. 在来軸組工法（伝民認定番号（必須））		
延床面積	1階： m ²	2階： m ²	3階： m ² 合計： m ²
建築年月	年 月		

2 改修前の診断評点

耐震診断実施年度		耐震診断士派遣決定通知書の番号及び年月日	〇〇第 号 年 月 日
担当耐震診断士	耐震診断士登録番号 氏 名		
耐震診断による診断評点※1		X方向	Y方向
	3階		
	2階		
	1階		

※1 上部構造評点の最小値を、申込書の「改修前の診断評点」として記入してください。

3 改修後の診断評点

補強計画を作成した耐震診断士	耐震診断士登録番号 氏 名		
補強計画の方針（どちらかを選択）	<input type="checkbox"/> ① [住宅全体の耐震改修] 診断評点を1.0以上にする <input type="checkbox"/> ② [住宅全体の耐震改修] 診断評点を0.7以上にする ※2		
補強計画による診断評点 ※3		X方向	Y方向
	3階		
	2階		
	1階		
補強計画による部分診断評点	1階		

※2 ②を選択した場合は、所得税控除等の税制上の優遇措置を受けられません。

※3 上部構造評点の最小値を、申込書の「改修後の診断評点」として記入してください。

4 補助金額の算出

	金額	内 訳		
		工事費	設計費	工事監理費
総費用	円	円	円	円
耐震改修工事に要する費用	円	円		
補助金の額 ※4	円	（補助金の額は1,000円未満を切り捨て記入してください。）		

※4 補助金の額は、要綱第6条の規定に基づき算出し記入下さい。

ただし、上限を2,375,000円とします。

様式第 1 - 3 号 (第 1 9 条関係)

同 意 書

大野市伝統的な古民家の耐震改修促進事業の申請に当たり、大野市に提供した個人情報について、アンケート等の調査、市税を滞納していないこと等の補助対象であることの調査並びに国及び福井県への提供に利用することに同意します。

年 月 日

大野市長 様

住 所

氏 名

年 月 日

大野市長 様

住 所

氏 名

電話番号

大野市伝統的な古民家の耐震改修促進事業計画変更申請書

先に通知を受けた標記事業について、申込みの内容を変更したいので、大野市伝統的な古民家の耐震改修促進事業補助金交付要綱第8条第1項の規定に基づき、計画変更申請書を下記のとおり提出します。

記

1 選定結果通知年月日および番号

年 月 日 第 号

2 変更の内容

3 変更の理由

4 添付書類

(1) 変更後の耐震改修実施計画書（様式第1-2号）

(2) 変更に係る関係書類※1

※1 申込書（様式第1号）の添付書類のうち、変更のある書類

様式第5号（第8条関係）

年 月 日

大野市長 様

住 所

氏 名

電話番号

大野市伝統的な古民家の耐震改修促進事業辞退届

先に通知を受けた標記事業を辞退したいので、大野市伝統的な古民家の耐震改修促進事業補助金交付要綱第8条第3項の規定に基づき、辞退届を下記のとおり提出します。

記

1 選定結果通知年月日及び番号

年 月 日 第 号

2 辞退の理由

年 月 日

大野市長 様

申込者 〒 _____
 (住所)
 ふりがな _____
 (氏名)
 (電話) _____

大野市伝統的な古民家の耐震改修促進事業補助金交付申請書

年 月 日付け 第 _____ 号で選定結果通知を受けた標記事業について、補助金の交付を受けたいので、大野市伝統的な古民家の耐震改修促進事業補助金交付要綱第10条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 補助事業の経費

耐震改修に要する費用 金 _____ 円

補助金交付申請額 金 _____ 円

2 実施した補助事業

木造住宅の所在地				
補強計画の方針 (いずれかを選択)		<input type="checkbox"/> ① [住宅全体の耐震改修] 診断評点を1.0以上にする <input type="checkbox"/> ② [住宅全体の耐震改修] 診断評点を0.7以上にする※所得税控除等の税制上の優遇措置は、受けられません		
診断評点	改修前	2階	X方向	Y方向
		1階		
	改修後	2階		
		1階		
補助金申込額		円 _____		
耐震改修工事の開始予定日		年 月 日		
耐震改修工事の完了予定日		年 月 日		

3 添付書類

- (1) 図面（申込時と同じ場合は不要）
- (2) 工事請負契約書、委託契約書等の写し

様式第8号（第11条関係）

耐震改修工事 完了報告書

1 耐震改修工事を行った住宅の概要

所有者	
所在地	
工法等	1. 伝統的構法（伝民認定番号 2. 在来軸組工法（伝民認定番号（必須）
延床面積	1階： m ² 2階： m ² 3階： m ² 合計： m ²
建築年月	年 月

2 改修後の診断評点

補強計画を作成した耐震診断士	耐震診断士登録番号		
	氏名		
補強計画の方針 (どちらかを選択)	<input type="checkbox"/> ① [住宅全体の耐震改修] 診断評点を1.0以上にする <input type="checkbox"/> ② [住宅全体の耐震改修] 診断評点を0.7以上にする ※1		
補強計画による 診断評点※2		X方向	Y方向
	3階		
	2階		
	1階		

※1 ②を選択した場合は、所得税控除等の税制上の優遇措置を受けられません。

※2 上部構造評点の最小値を、補助金交付申請書の「改修後の診断評点」として記入してください。

3 補助金額の算出

	金額	内 訳		
		工事費	設計費	工事監理費
総費用	円	円	円	円
耐震改修工事に要する費用	円	円		
補助金の額 ※3	円	(補助金の額は1,000円未満を切り捨て記入してください。)		

※3 補助金の額は、要綱第6条の規定に基づき算出し記入下さい。

ただし、上限を2,375,000円とします。

4 耐震性能の確認

本件の耐震改修工事は、上記「2 改修後の診断評点」のと通りの耐震性能があることを証明します。

工事監理者	耐震診断士登録番号
	氏名（署名又は記名押印）
	建築士資格（ ）建築士（ ）登録第 号
	建築士事務所名
	建築士事務所登録番号（ ）知事登録第 号

5 添付書類

- (1) 図面（申請時と同じ場合は不要）
- (2) 領収書の写し
- (3) 写真（全景及び耐震改修を行った部位ごとの着工前、工事中及び完成時の写真）

年 月 日

大野市長 様

住 所

氏 名

大野市伝統的な古民家の耐震改修促進事業補助金請求書

年 月 日付け大野市指令 第 号で額の確定通知のありました標記事業補助金の支払いを受けたいので、大野市伝統的な古民家の耐震改修促進事業補助金交付要綱第13条第1項の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

1 補助金請求額 金 円

2 振込先金融機関

(1) 振込先金融機関および支店名

(2) 口座の種類および口座番号

(3) 口座名義（フリガナ）

3 添付書類

(1) 大野市伝統的な古民家の耐震改修促進事業補助金交付決定通知書（様式第7号）の写し

(2) 振込先の通帳の写し（口座番号、口座名義等が分かる部分）